

株式会社エフエム茶笛

2023年度第5回番組審議会議事録

1. 開催年月日：令和5年12月21日（木）17時00分～18時00分
2. 開催場所：株式会社エフエム茶笛 2階 会議室
3. 委員の出席
委員総数：5名
出席委員数：5名
出席委員：水村雅啓（番組審議委員長）、飯島静江、黒川進、若月真理子、石原健二

放送事業者側出席者：代表取締役社長 荻野 喜美雄
専務取締役 東 たか子
放送局長 宮岡 洋明
技術制作課長 秋山 知広
4. 議 題：番組の放送内容について
5. 議事概要：
議題に沿って委員より放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めました。
6. 審議内容

委員：

ラジオですから聴き漏らしがあると思います。催し物の日程など、反復して放送の中で2、3回入れてくれるのが特に良い点だと思います。途中から聴く人にも情報が伝わるということがとても素晴らしいと感じました。

「とれたてラジオ」(毎週月～金曜日、8:00～11:00)の中で「今日は何の日」というコーナーがあります。車で聴いている時に爆笑するような日があります。朝、スタートする時間の楽しいひと時だと思います。楽しみにしております。

委員：

以前にも発言しましたが、海外で聴いている方も結構いると思っていて、海外でマンションを借りて、オンラインで仕事をしている時に、ラジオが聴けなくて残念だと思ったことがあります。今は、海外ではサイマル放送が聴けないようです。

事業者：

サイマルラジオにつきましては、著作権保護や放送の不正流用防止等の観点から現状海外からのアクセスは全て規制させていただいております。これは当社だけで実施している措置ではなく、

サイマルラジオ全体として行っている規制でございます。一部の番組を個別に規制解除することもできるのですが、当社では行っておりません。

海外に向けてのコンテンツ発信のあり方については、SNS や他のプラットフォーム等を活用していきたいと思っています。

委員：

スタジオにゲストを迎えてお話をされる時に、音量が急に大きくなったり小さくなったりする時があります。せっかく良いお話をゲストの方がしてくださっているのに残念です。使っているツールが悪いのかもしれませんが、これはパーソナリティーの技量なのか、それとも機械のせいなのか、何か対策はないのでしょうか。最近多いような気がするので改善を望みたいと思います。

事業者：

音量バランスが悪い場合、気づいた社員スタッフがフォローしたり、指摘したりする事がありますが、全ての時間をフォローすることが難しい為、パーソナリティーが適切な音量バランスの感覚を持っていただく事が重要だと考えております。ただし、モニター環境や感覚は個人差もありますので、地道にはなりますが、適切な音量バランスの感覚を共有できるように、個別にコミュニケーションを重ねて行きたいと思っています。

委員：

SDGsは とても難しそうに思いますが、FM チャッピーでも放送していただき、SDGsの啓発が進んでいると思います。「SDGs」の単語自体聞いたことがない人は、いないのではないのでしょうか。「SDGs」という単語を広げることが昨年までの課題でした。学校教育でも非常に普及しています。次は「SDGs」の内容を知って、今後はどのように一人一人が取り組みをしていくのかというフェーズに入っていきのかと思っています。そういった中では、FM チャッピーの CM でも、是非、協力していただければありがたいと思いますので引き続きよろしく願いいたします。

入間市では今年の4月に「パーパス」というものを打ち出しました。これは民間企業ではスタンダードなのですが、直訳すると「企業の存在意義」という意味です。「パーパス」を行政で打ち出すのは、入間市が埼玉県で初めてだと思えます。FM チャッピーの放送でも多く、広報をしていただき大変ありがたいと思います。

委員：

SDGsの取り組みを紹介するコーナーを聴きました。社名は知っているけど、どんなことをしているのだろう、よくお店の前を通るけど何があるのだろう、と思うことがあります。このコーナーでは、企業やお店の方がSDGsへの取り組みとともに、提供する商品やサービスなども紹介しています。新たな情報を知ることができ、今度使ってみよう、行ってみようという気持ちになります。これからも、私達の身近な役立つ情報をお伝えください。

委員：

私も携わらせていただいている「あなたの StyleRadio」(毎週土曜日、21:00~21:30)の番組は、イベントの取材という形でやっています。番組放送がある中で、結構簡単に収録ができているところはありますが、果たしてそれが番組放送の内容として耐えられるものか 自分たちの自己満足になっていないかと非常に気になっています。その点に関して安易に野外のイベントで収録して

それを放送しているのが 視聴者にとって有意義なものなのかどうか気になっているところなので教えていただきたいと思います。

事業者：

イベント取材の際に重要な部分としては、取材内容を「リスナーがイメージできる表現が出来ているか」と思います。特に収録内容がイベントですと、動きのある場面、情景説明が重要な場面が多いかと思しますので、それらをどれだけわかりやすく言葉にして表現できているかではないかと思します。「あなたの StyleRadio」の皆様につきましては、その点、わかりやすく表現いただいていると感じております。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

委員長：これで、審議を終了させていただきます。

(以上で議事終了)

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
適切な音量ボリューム調整の改善	パーソナリティーへ個別の対応	適宜実施

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

- ・ 12月28日より、弊社ホームページ (URL <http://www.fmchappy.jp>) にて掲載。
- ・ 1月28日(日) 午前7:00~7:27「番組審議会レポート」にてラジオ放送。
- ・ 書面: 自社来客用窓口に据え置き

以上